

秋田県委託事業（循環器病予防・普及啓発事業）

病気になる前に行動できる！ 循環器病を防ぐための最新知識

～日本の予防医学の最前線を知るチャンスです～

滋慶医療科学大学 教授

雨海 照祥氏



東京大学名誉教授

佐々木 敏氏



講演1
雨海氏

秋田県健康の課題と対策

講演2
佐々木氏

たしかな栄養情報をあなたに
～循環器疾患予防を中心として～

講演3
対談

日本の栄養の次世代を読む
—秋田県の循環器病予防のためのヒント—

2025年

11/8^土

秋田キャッスルホテル

開催
時間

13:00～16:00
(開場 12:00)

入場無料
当日参加もOK!

定員 100名

お申し込みは
こちらのQRから！



協賛企業のブース出展もあります！
(裏面をご覧ください)

滋慶医療科学大学 教授

雨海 照祥氏

あまがい てるよし

〈略歴〉

山形県鶴岡市出身。滋慶医療科学大学教授。筑波大学医学専門学群卒業後、筑波大学臨床医学系小児外科、英国バーミンガム小児病院外科医員を経て筑波大学学位取得。医師、医学博士。茨城県立こども病院小児外科部長、武庫川女子大学生活環境学部食物栄養学科教授などを歴任。

主な著書（臨床栄養 文光堂、臨床栄養別冊 Dr. 雨海の女性臨床栄養学 医歯薬出版 他）、現在医歯薬出版 臨床栄養にて「臨床栄養をめぐるアルファベットストーリー」連載中。アルファベット順に、科学者、医学者、病気などを1回に1文字ずつ、2025年11月現在[F]を掲載中。ちなみにFはFleming（イギリス人：1888年-1955年）、鼻汁から殺菌作用をもつリゾチームを発見（1922年）、カビ培養中のかびの周りから抗菌作用を持つペニシリンを発見（1929年）し、その業績により1945年ノーベル生理学医学賞を受賞。さてGはなにかな？

社会的活動としてアメリカ静脈経腸栄養学会誌編集委員、厚生労働省「日本人の食事摂取基準2015年版、2020年版 策定検討会構成員。

趣味：文楽、浄瑠璃

東京大学名誉教授

佐々木 敏氏

ささき さとし

〈略歴〉

三重県出身。東京大学名誉教授。京都大学工学部、大阪大学医学部卒業後、大阪大学大学院、ルーベン大学大学院博士課程修了。医師、医学博士。国立がんセンター研究所支所室長、国立健康・栄養研究所プログラムリーダー、東京大学大学院医学系研究科教授などを歴任。主な著者：「佐々木敏の栄養データはこう読む!」「佐々木敏のデータ栄養学のすすめ」「行動栄養学とはなにか?」（いずれも女子栄養大学出版部）

いち早く「EBN（科学的根拠に基づく栄養学）」を提唱し、日本人が健康を維持するために摂取すべき栄養素とその量を示したガイドライン「日本人の食事摂取基準」（厚生労働省）策定において2005年版から中心的役割を担い続ける。一方で大学院生らの運営による東京栄養疫学勉強会の世話人・講師を務めるなど日本の栄養疫学の発展に尽力する。趣味は国内外の市場めぐりと食べ歩き。

主 催

学校法人聖霊学園（聖霊女子短期大学）

協 賛

各社ブース 出展あります！

秋田ヤクルト販売株式会社・伊那食品工業株式会社・大塚製薬株式会社

オカフーズ株式会社・株式会社池田薬局・キューピー株式会社

女子栄養大学出版部・ニュートリー株式会社・明治安田 秋田支社（五十音順）

問い合わせ先

担当：嵯峨（秋田協同印刷株式会社）

TEL 080-5743-7961